

新潟県柏崎市における説明会の開催について

平成20年12月11日
原子力安全委員会事務局

原子力安全委員会は、12月25日（木）に、新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の基準地震動の評価結果に関する説明会を、新潟県柏崎市で開催します。

1. 趣旨

東京電力（株）柏崎刈羽原子力発電所では、昨年7月の新潟県中越沖地震において、当初設計時の想定を上回る地震動が観測されました。発電所では、原子炉の基本的な安全機能は維持されたものの、周辺設備を中心に広範な被害がありました。

原子力安全委員会では、昨年12月、原子力施設の耐震安全性について、専門的・中立的立場から調査審議を行い、原子力安全・保安院の検討内容をチェックするため、関連分野の専門家からなる「耐震安全性評価特別委員会」を設置しました。特別委員会では、新潟県中越沖地震の教訓を踏まえ、最新の科学的知見を反映した新耐震指針等に基づいて、柏崎刈羽原子力発電所の耐震安全性の再評価を行ってきました。

今般、再評価における検討事項のうち、発電所における基準地震動（耐震設計の基準となる地震動）の評価結果について原子力安全・保安院から報告を受け、原子力安全委員会としての見解をまとめたことから、特別委員会で検討にあたった専門家とともに、その内容について地域の皆様にご説明します。

2. 説明会の概要

別紙のとおり。

(本件に関するお問合せ先)

○原子力安全委員会事務局総務課 担当：岩松、佐田、高市

〒100-8970

東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎第4号館6階

TEL：03-3581-9919 FAX：03-3581-9835

「新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の基準地震動の評価結果に関する説明会」の開催について

平成20年12月11日
原子力安全委員会

1. 日時・場所

平成20年12月25日（木）18：00～20：30（17：30開場）
於：柏崎商工会議所会館 モーリエII5F 大研修室
（新潟県柏崎市東本町1-2-16）

2. プログラム（案）

①開会・説明1：「耐震安全性の確保に関する原子力安全委員会の取組」

原子力安全委員会
委員長 鈴木 篤之

②説明2：「新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の基準地震動の評価」
耐震安全性評価特別委員会

委員長 入倉孝次郎（京都大学名誉教授、愛知工業大学客員教授）
副委員長 佃 栄吉（独立行政法人産業技術総合研究所研究コーディネータ）
委員 奥村 晃史（国立大学法人広島大学大学院文学研究科教授）
委員 西村 昭（独立行政法人産業技術総合研究所地質情報研究部門副研究部門長）
委員 山岡 耕春（国立大学法人名古屋大学大学院環境学研究科教授）

③質疑応答

④閉会

原子力安全委員会
委員 中桐 滋

3. その他

会場定員は150名です。
入場無料、参加の事前登録は不要です。

「新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の 基準地震動の評価結果に関する説明会」

主催：原子力安全委員会

平成20年

日時

場所

12月25日(木)
18:00～20:30
(17:30 開場)

柏崎商工会議所
モーリエⅡ 5階 大研修室

新潟県柏崎市東本町
1-2-16
JR柏崎駅より徒歩7分

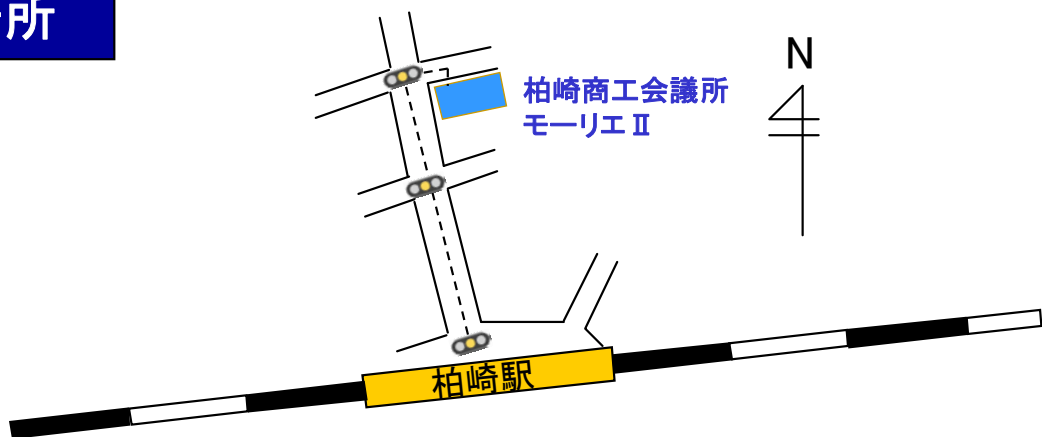
定員150人
入場無料・登録不要

問合せ先

原子力安全委員会事務局
総務課

TEL. 03-3581-9919

<http://www.nsc.go.jp>



テーマ

「新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の基準地震動
の評価結果について」

原子力安全委員会は、「耐震安全性評価特別委員会」を設けて、中越沖地震の教訓を踏まえ、柏崎刈羽原子力発電所の耐震安全性の再評価を行っています。今般、発電所における「基準地震動」についての見解をまとめましたので、検討に当たった専門家とともにその内容についてご説明します。

プログラム

開会・説明1

「耐震安全性の確保に関する原子力安全委員会の取組」

原子力安全委員会委員長 鈴木篤之

説明2

「新耐震指針に基づく柏崎刈羽原子力発電所の基準地震動の評価」

原子力安全委員会耐震安全性評価特別委員会

委員長 入倉 孝次郎氏(京都大学名誉教授、愛知工業大学客員教授)

副委員長 佃 栄吉氏(独立行政法人 産業技術総合研究所研究コーディネータ)

委員 奥村 晃史氏(国立大学法人 広島大学大学院文学研究科教授)

委員 西村 昭氏(独立行政法人 産業技術総合研究所地質情報研究部門
副研究部門長)

委員 山岡 耕春氏(国立大学法人 名古屋大学大学院環境学研究科教授)

質疑応答

閉会

原子力安全委員会委員 中桐 滋

※内容は一部変更する場合があります。